

病害虫防除について

JA今金 農業経営課
北海道糖業(株) 原料課

7/29 発信の北海道病害虫防除所の8月予報では褐斑病の発生期：既発(早)、発生量：並、ヨトウガ(2回目)発生期：並、発生量：やや少となっております。

ここ数日は褐斑病が発生しやすい高温・多湿の気象となっております。

防除においては薬剤散布間隔の順守が重要となりますので、よろしくお願いいたします。各種収穫作業が始まりお忙しい中と思いますが、気象情報に注意しながら圃場をよく観察し、良質なビートの生産に努めましょう。

1. 第3回褐斑病及び害虫防除について

根腐病の発生が一部の圃場で見られております。発病が見られる場合には褐斑病と害虫防除に併せて、モカットフロアブル40【1,000倍：100ml】もしくは、モンセン顆粒水和剤【1,000倍：100g】の混用で同時防除が可能です。

皆様圃場を予察された上で状況に併せて下記の要領で防除を実施して下さい。

防除時期：8月10日～15日

(10a当り)

対象	薬剤	希釈倍率	薬量	使用回数	水量
褐斑病	グリーンダイセンorグリーンペンコセブ	500倍	200g	5回	100ℓ
ヨトウ・カメノコ・シロオビ	マッチ乳剤	3,000倍	33ml	2回	
生育促進	スーパーハイケルプ	600倍	170ml	-	

注1)防除に当たっては「てん菜栽培ガイド」P13～16もご確認ください。

注2)農薬の使用にあたって農薬取締法を遵守してください。また散布前には必ずスプレーヤー等を洗浄してください。

2. 排水対策について

今後も大雨・台風に備えて、暗渠及び明渠の排水溝の点検・清掃を実施して下さい。

3. 次年度畑の準備について (次年度てん菜予定地等)

(1) コスト低減の意味からも土壌診断を活用し、適正施肥に向けての準備を行いましょう。

(2) 圃場のpHを測定し、適正量の石灰を投入して下さい。(直播予定の方は必ず実施!)

酸度矯正には安価なホクトウライムエースがお勧めです。

次回は8月25～30日に

褐斑病：カスミンボルドー(800倍)

葉腐病：モカットフロアブル40(1,000倍)もしくは、モンセン顆粒水和剤(1,000倍)

殺虫剤：カウンター乳剤(3,000倍)の予定です。